

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 30 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のまちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために施設を維持管理し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民（御所見地区）				17,931 人	
根拠法令等							
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の清掃、修繕等による維持管理及び施設の貸出 市税その他の収入金の収納 住民票、印鑑証明、戸籍及びその他の証明交付、住所異動届等の届出受付 国民健康保険及び国民年金の加入・喪失手続き及びその他福祉制度等に関する手続き その他市政全般にわたる市民からの意見・要望等の相談対応及び担当課への取次 						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社オーチャー, セコム株式会社, 中井電気管理事務所) (委託等内容 : 庁舎管理, 機械警備, 自家用電気工作物保守管理) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	19,406 千円	費目	支出済額 (千円)		主な事業内容
		報酬	5,659 千円		非常勤職員報酬
		需用費	4,453 千円		施設修繕費, 光熱水費等
		役務費	970 千円		通信運搬費 電信電話料等
委託料		7,458 千円	総合管理委託, 警備委託等		
	その他	866 千円	旅費, 使用料及び手数料		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳			
	19,406 千円	費目	支出済額 (千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料	59 千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
その他 (諸収入)		211 千円			
	一般財源	19,136 千円			

	平成30年度
正規職員等	2.21
再任用短時・任期付短時職員	2.10
非常勤職員	2.74
合計	7.05

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	73,307	71,348	61,895	64,230
	(1)現金を伴う支出 (千円)	49,267	54,244	49,725	49,046
	事業費(支出済額-②報酬合計)	14,043	13,501	13,992	13,747
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	35,224	40,743	35,733	35,299
	職員数(常勤 非常勤)	4.10 2.75	4.61 2.76	4.31 2.74	4.31 2.74
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	28,227	33,373	29,045	28,603
	②報酬合計(非常勤)	5,729	5,731	5,699	5,659
	③退職金相当額	1,268	1,639	989	1,037
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	24,040	17,104	12,170	15,184
	①減価償却費	15,531	15,466	15,422	15,422
	②退職給与引当金繰入額	8,509	1,638	-3,252	-238
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	174.28 420,619	167.84 425,105	144.78 427,501	149.61 429,317	

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定にじまない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績（円）		-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	経年により設備等に不具合が生じてきているため，市民サービスが低下することがないように効率的にメンテナンスしていく必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	定期的に施設を点検し，必要な予防保全を行うことにより，効率的・効果的な施設の維持管理に努める。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域のまちづくりの拠点として，適切な施設の維持管理を行うことにより，より良い行政サービスを提供することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も地域のまちづくりの拠点として，市民センターの機能を果たすために，適切な施設の維持管理を行う。また，頼りになる拠点施設として，様々な役割を担えるような体制と機能を構築することにより，更なる市民サービスの充実・向上を図る。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	市民組織交付金交付申請書の取次ぎについて	無	無	3	1
4	市民組織役員(変更)届の取次ぎについて	無	無	3	1
5	地域団体予算の支出・収入に関する事	無	無	3	3
7	藤沢市賀詞交換会の申し込み受付に関する事	無	無	1	
8	募金箱の設置及び保管に関する事	無	無	1	
9	敬老会の開催に関する事	無	無	1	
25	市民センター使用申請に関する事	無	無	1	2
26	市民センター使用変更申請に関する事	無	無	1	2
27	市民センター使用取消申請に関する事	無	無	1	2
28	市民センター施設修繕に関する事	無	無	1	1
29	市民センター庁舎総合管理業務委託に関する事	無	無	1	3
30	市税その他の収入金の収納に関する事	無	無	3	1
31	戸籍の届出受付に関する事	無	無	3	1
32	住所異動届の受付に関する事	無	無	3	1

33	印鑑登録等申請受付に関する事	無	無	3	1
34	住民票等交付申請に関する事	無	無	3	2
35	印鑑登録証明書交付申請に関する事	無	無	3	1
36	戸籍の証明交付に関する事	無	無	3	1
37	住民基本台帳カード内容変更等に関する事	無	無	3	1
38	外国人住民の住居地届出受付に関する事	無	無	3	1
39	特別永住者証明書に関する事	無	無	3	1
40	通知カードに関する事	無	無	3	1
41	個人番号カードに関する事	無	無	3	1
42	国民健康保険の加入等に関する事	無	無	3	1
43	国民年金の加入等に関する事	無	無	3	1
44	介護保険の申請受付等に関する事	無	無	3	1
45	後期高齢者医療制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
46	地区福祉窓口相談員の推薦に関する事	無	無	3	1
47	地区福祉窓口相談員の勤務に関する事	無	無	3	1
48	障がい福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
49	高齢者福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
50	児童福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
51	特定不妊治療費助成事業申請等の受付に関する事	無	無	3	1
52	所得(課税)証明書・非課税証明書の交付に関する事	無	無	3	1
53	納税証明書の交付に関する事	無	無	3	1
54	固定資産税証明書の交付に関する事	無	無	3	1
55	その他証明の交付に関する事	無	無	3	1
56	土地及び家屋の名寄帳の閲覧に関する事	無	無	3	1
57	有償刊行物の頒布の取次ぎに関する事	無	無	3	1
58	選挙管理委員会に対する選挙執行時の補助執行	無	無	3	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	各地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (御所見地区)				17,931	人
根拠法令等							
事業実施内容	御所見地区内の道路・下水・環境等の日常生活ラインの障害への応急的な対策						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 265 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	265 千円	消耗品費, 施設修繕費
財源内訳	H30年度 支出済額 265 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	265 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	647	2,565	2,434	2,170
	(1)現金を伴う支出 (千円)	477	2,061	2,484	2,192
	事業費(支出済額-②報酬合計)	0	132	550	265
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	477	1,929	1,934	1,927
	職員数(常勤 非常勤)	0.05 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	452	1,820	1,844	1,833
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	25	109	90	94
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	170	504	-50	-22
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	170	504	-50	-22
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	1.54 420,619	6.03 425,105	5.69 427,501	5.05 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	市民センターが頼りになる拠点施設として，地域住民の相談及び要望に対する迅速な対応を可能にする体制の構築が課題。
(2) (1)解決のための今後の取組	本課等と連携し，様々な役割を担えるような体制を構築していく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地区内の安全対策について迅速な対応を図ることができた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	地区内の安全対策や緊急的な諸課題への迅速な対応を継続する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。															
対象	1. 個人	市民 (御所見地区)										17,931	人			
根拠法令等	法律等	災害対策基本法														
事業実施内容	地区総合防災訓練の実施															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施															
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 御所見地区防災組織連絡協議会)															
	(委託等内容 : 総合防災訓練の実施)															
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:)															
<input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 52 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	52 千円	御所見地区総合防災訓練業務委託
財源内訳	H30年度 支出済額 52 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	52 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	181	6,527	924	1,957
	(1)現金を伴う支出 (千円)	147	4,875	1,986	1,979
	事業費(支出済額-②報酬合計)	52	52	52	52
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	95	4,823	1,934	1,927
	職員数(常勤 非常勤)	0.01 0.00	0.50 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	90	4,551	1,844	1,833
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	5	272	90	94
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	34	1,652	-1,062	-22
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	34	1,652	-1,062	-22
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他()	0	0	0	0
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.43 420,619	15.35 425,105	2.16 427,501	4.56 429,317

成果実績	指標名	地区総合防災訓練参加者数	目標	500	単位	500	単位	500	単位	500	単位
			実績	433	単位	443	単位	447	単位	482	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				418.01		14,733.63		2,067.11		4,060.17	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	安否の確認訓練では表示物の表示世帯数が微増傾向にあるが，約40%が未表示となっており，災害時の安否確認が困難となることから，未表示世帯を減らすことが課題。
(2) (1)解決のための今後の取組	チラシ等の周知方法の工夫や，地区住民同士の声かけによる訓練参加率の向上を図る。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地区総合防災訓練を実施することで，防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚が図られた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	地域団体をはじめ，地区住民・その他関係機関との連携を深める。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
18	地区総合防災訓練の開催について	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空閑地を借地して、市民の憩いの場として開放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効活用を図り、良好かつ快適な生活環境を図るための維持管理を実施するもの。(御所見地区 9緑の広場)						
対象	1. 個人	市民(御所見地区)			17,931 人		
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場の適正な管理を実施するため、定期的な草刈りや除草、施設の維持管理を実施するもの。						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 (:)						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 1,267 千円	事業費節別内訳													
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容											
		需用費	420 千円	施設修繕費											
		役務費	847 千円	手数料											
財源内訳	H30年度 支出済額 1,267 千円	事業費節別財源内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.20</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.20	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.20
			平成30年度												
		正規職員等	0.20												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.20												
		費目	支出済額(千円)												
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他()															
一般財源	1,267 千円														

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	1,498	2,514	3,535	3,172
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,430	2,245	3,248	3,194
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,239	1,281	1,314	1,267
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	191	964	1,934	1,927
	職員数(常勤 非常勤)	0.02 0.00	0.10 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	181	910	1,844	1,833
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	10	54	90	94
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	68	269	287	-22
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	68	269	287	-22
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	3.56 420,619	5.91 425,105	8.27 427,501	7.39 429,317	

成果実績	指標名	-	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績	-	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由	緑の広場の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	緑の広場の施設は全体的に老朽化が進んでおり，広場区域の境界であるフェンス等施設も老朽化が進み，修繕予算は限りがあるので，緑の広場のあり方について検討が必要である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，要綱や管理方針の検討を公園課と進め，緑の広場として必要があるならば，改修等に向けての予算化が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	緑の広場利用者が安全で快適に利用できる環境の維持管理が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	緑は市民の安全で快適な生活を支え，潤いを与えてくれるものである。今後も緑の広場設置事業を実施することにより，緑の防災機能や景観機能，環境保全機能，レクリエーション機能の向上を図る。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	緑の広場の維持管理に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施するもの。(御所見地区 8公園)						
対象	1. 個人	市民(御所見地区)			17,931 人		
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社藤横緑化土木) (委託等内容 : 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等)) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,369 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	534 千円	施設修繕費
		役務費	256 千円	手数料
		委託料	1,579 千円	公園管理業務委託
財源内訳	H30年度 支出済額 2,369 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	2,369 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.35
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.35

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	3,383	3,164	7,630	5,391			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	3,043	3,167	6,563	5,741			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,088	2,203	2,213	2,369			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	955	964	4,350	3,372			
	職員数(常勤 非常勤)	0.10 0.00	0.10 0.00	0.45 0.00	0.35 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	904	910	4,149	3,208			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	51	54	201	164			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	340	-3	1,067	-350			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	340	-3	1,067	-350			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	8.04	420,619	7.44	425,105	17.85	427,501	12.56	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
			実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園数が多く，老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に樹木の生長が非常に著しく未剪定箇所が多いため，周辺の民地や近隣への影響が出ている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には，樹木の絶対数を減らす伐採の検討や，危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い，長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため，公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施する。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
10	公園緑地(指定管理者の公園を除く。)の維持管理	有	無	3	3
13	公園の修繕に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部御所見市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	寺田 俊介	電話	6274

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を奨励し、地域による公園自主管理組織を育成する。						
対象	1. 個人	市民(御所見地区)			17,931	人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市公園愛護会交付金交付要綱						
事業実施内容	御所見地区内公園愛護会への助成						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金:公園愛護会)						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		負担金補助及び交付金	93 千円	公園愛護会連絡協議会交付金
		93 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他()		
一般財源	93 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	367	691	1,203	1,046
	(1)現金を伴う支出 (千円)	299	590	1,060	1,057
	事業費(支出済額-②報酬合計)	108	108	93	93
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	191	482	967	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.02 0.00	0.05 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	181	455	922	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	10	27	45	47
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	68	101	143	-11
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	68	101	143	-11
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他()	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	0.87 420,619	1.63 425,105	2.81 427,501	2.44 429,317	

成果実績	指標名	愛護会数	目標	3	単位	3	単位	2	単位	2	単位
					団体		団体		団体		団体
	実績	3	3	2	2	2	2	2	2	2	
											団体
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			122,333.33	230,333.33	601,500.00	523,000.00					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進んでいる状況で, 解散する団体や, また愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負荷となっている状況。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について, 書類の簡素化や制度自体の活動内容などの再検討を行い, 「制度のあり方」について見直しを図ることが必要。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	公園愛護会制度が市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
14	公園愛護会交付金の交付に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------